

製品名: CACNA1F ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21200**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:300
分子量	Calculated MW;;Observed MW:217kD

抗原情報

遺伝子名	CACNA1F;CACNAF1
別名	CACNA1F;CACNAF1;Voltage-dependent L-type calcium channel subunit alpha-1F ;Voltage-gated calcium channel subunit alpha Cav1.4;
遺伝子 ID	778.0
SwissProt ID	O60840
免疫原	ヒト CACNA1F の組み換えタンパク質

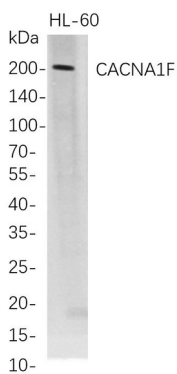
背景細胞局在: 膜; 多回膜貫通タンパク質..カルシウム電位依存性チャネルサブユニット α 1 F(CACNA1F) ホモサピエンス この遺伝子は、

細胞内へのカルシウムイオンの流入を媒介する電位依存性カルシウムチャネルの $\alpha 1$ サブユニットとして機能する多回膜貫通タンパク質をコードする。コードされるタンパク質は、 $\alpha 1$ 、 $\alpha 2/\delta$ 、 β 、 γ サブユニットから 1:1:1:1 の比率で複合体を形成する。この遺伝子の変異は、先天性定常夜盲症 2A 型、錐体桿体ジストロフィー、オーランド島眼病などの X 連鎖性眼疾患を引き起こす可能性がある。複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されている。[RefSeq 提供、2013 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



HL-60 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析。4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 CACNA1F ウサギモノクローナル抗体でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。